

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4タンクエリア					2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-38		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	土砂類	B	04	W	A	16 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	β 有
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0020
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月21日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	15 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/2/21 8:00	10 m ²		B0056	1
	1	2	土砂類	15 μSv/h	30 μSv/h	35 μSv/h	エリアW1	2018/2/21 8:00	10 m ²		OK-0063	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納
--------	-------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4タンクエリア			2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-38		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
1	土砂類	B	04	W	A	16 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	β 有	100 μSv/h
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0021
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	15 μSv/h	35 μSv/h	35 μSv/h	エリアW1	2018/2/21 9:00	10 m ²		OK-0127	1
	1	2	土砂類	15 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/2/21 9:00	10 m ²		B0138	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4タンクエリア						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者			測定器名	ICW		管理番号	FI-ICWBL-38
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	土砂類	B	04	W	A	16 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	β 有	100 μSv/h
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0022
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	土砂類	15	μSv/h	15	μSv/h	15	μSv/h	エリアW1	2018/2/21 10:00	10 m ³		OK-0213	1
	1	2	土砂類	15	μSv/h	15	μSv/h	15	μSv/h	エリアW1	2018/2/21 10:00	10 m ³		A0262	1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013803 - 0005			
作業主管理	保管希望日時		2018年2月21日				(水)		11:00				承認		審査		作成			
	作業件名		H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																	
	発 生 場 所		H4タンクエリア																	
	作業主管G		貯留設備土木グループ						監 理 員				TEL							
	元 請 会 社								担 当 者				TEL							
	線量測定年月日		2018/2/16		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICWBL-38					
	No.		保 管 物 名				※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
							①		②											
	1		土砂類				B 04		W A		8 m ³		3 μ Sv/h		3 μ Sv/h		β 有		100 μ Sv/h	
	2		コンクリートがら				B 02		D A		8 m ³		3 μ Sv/h		3 μ Sv/h		β 有		80 μ Sv/h	
3										m ³										
4										m ³										
5										m ³										
メモ		8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」																		

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018		—		02		—		0023		2018/2/16	
調整後保管日時				2018年2月21日				11:00			
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容											
測定日		2018年2月21日									
測定No.	氏名			測定器		管理番号					
1				ICWBL		F1-ICWBL-105					
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.		技 番		保 管 物 名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		10m3コンテナ		15 μ Sv/h		15 μ Sv/h		15 μ Sv/h		エリアWI		2018/2/21 11:00		10 m ³				OK-0376A		1	
	1		2		10m3コンテナ		15 μ Sv/h		15 μ Sv/h		15 μ Sv/h		エリアWI		2018/2/21 11:00		10 m ³				OK-0143		1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ		上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																					
----	--	-------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4タンクエリア					2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者		測定器名	ICW		管理番号	FI-ICWBL-38		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	コンクリートがら	B	02	D	A	16 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	β有	80 μSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
メモ	8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0024
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月21日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	FI-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートがら	15 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/2/21 12:00	10 m ³		B0105	1
	1	2	コンクリートがら	15 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/2/21 12:00	10 m ³		B0003	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日	(月)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)			2018/1/15	2018/1/15	2018/1/11				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者		測定器名	FI-SC	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
	1	伐採木(幹・根)	D	01	D	A	14 m ²	9 μ Sv/h	9 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	4回運搬予定										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0028
				2018/1/15
調整後保管日時		2018年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/19 9:50	2 m ²			
	1	2	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/19 9:50	2 m ²			
	1	3	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/19 9:50	2 m ²			
	1	4	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/19 11:40	2 m ²			
	1	5	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/19 11:40	2 m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)						2018/1/15	2018/1/15	2018/1/11
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	FI-SC		管理番号	099
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	伐採木(幹・根)		D	01	D	A	14 m	9 μ Sv/h	9 μ Sv/h	無
2							m			
3							m			
4							m			
5							m			
4回運搬予定										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0029
				2018/1/15
調整後保管日時		2018年2月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/20 9:25	3 m			
	1	2	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/20 9:25	3 m			
	1	3	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/20 9:25	3 m			
	1	4	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/20 11:55	3 m			
	1	5	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/20 12:00	3 m			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0002																																																																		
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	10:00		承認	審査	作成																																																																			
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務																																																																										
	発生場所	福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)						2018/1/15	2018/1/15	2018/1/11																																																																		
	作業主管	総務グループ				監理員			TEL																																																																			
	元請会社					担当者			TEL																																																																			
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	FI-SC		管理番号	099																																																																		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																		
	1	伐採木(幹・根)		D	01	D	A	14 m ³	9 μSv/h	9 μSv/h	無																																																																	
	2							m ³																																																																				
	3							m ³																																																																				
4							m ³																																																																					
5							m ³																																																																					
4回運搬予定																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日					測定No.	氏名	測定器	管理番号		1					2					3					4																																		
線量測定内容																																																																												
測定日																																																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																									
1																																																																												
2																																																																												
3																																																																												
4																																																																												
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/21 9:25	3 m ³																																																																			
	1	2	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/21 9:25	4 m ³																																																																			
	1	3	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/21 11:30	3 m ³																																																																			
	1	4	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/21 11:30	4 m ³																																																																			
									m ³																																																																			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリ</th> <th rowspan="5">①</th> <th>A</th> <th>可燃物</th> <th>01 紙・ウエス類</th> <th>02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03 木材類</th> <th>04 可燃物その他</th> <th>05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>不燃物</td> <td>01 金属ガラ</td> <td>02 コンクリートガラ</td> <td>03 機器類・制御盤類</td> <td>04 土砂類</td> <td>05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>06 保温材</td> <td>07 石綿含有物</td> <td>08 ケーブル類</td> <td>09 アスファルトガラ</td> <td>10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>11 フランジタンク本体</td> <td>12 フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>難燃物</td> <td>01 ゴム類</td> <td>02 難燃シート類</td> <td>03 ホース類</td> <td>04 難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>伐採木</td> <td>01 伐採木(幹・根)</td> <td>02 伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履歴</td> <td colspan="3">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05			06	—	07	—	08	—	B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05																																																																				
				06	—	07	—	08	—																																																																			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																				
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																				
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—																																																																			
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																					
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—																																																																					
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																						
<p>注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</p>																																																																												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0005																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月19日		(月)	8:00		承認		審査		作成																													
	作業件名		H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																						
	発生場所		H4N						2018/2/15		2018/2/15		2018/2/15																												
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																
	元請会社						担当者		TEL																																
	線量測定年月日		2018/2/13		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号 F1-ICWBL-77																												
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																								
	1		難燃シート				C 02 D A		3 m ²		0.002 mSv/h		0.6 mSv/h		β 有		20 mSv/h																								
	2		コンクリートガラ				B 02 D A		6 m ²		0.002 mSv/h		0.005 mSv/h		β 有		4 mSv/h																								
	3		砕石				B 04 D A		1 m ²		0.002 mSv/h		0.003 mSv/h		β 有		0.25 mSv/h																								
4		ガラ				B 10 D A		3 m ²		0.002 mSv/h		0.006 mSv/h		β 有		4 mSv/h																									
5		鉄・鋼製堰				B 01 D A		5 m ²		0.002 mSv/h		0.006 mSv/h		β 有		4 mSv/h																									
8m3コンテナ2基分(No110、111)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年2月19日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-105	2				3				4			
線量測定内容																																									
測定日	2018年2月19日																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																						
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																						
2																																									
3																																									
4																																									
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																													
	1	1	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 8:00	10 m ³		OK-0236	1																													
	1	2	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 8:00	10 m ³		OK-0083	1																													
									m ³																																
									m ³																																
									m ³																																
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																									
上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																									
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																												
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																												
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																												
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																												
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																												
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																												
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																												
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																												
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																												
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																									

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③								
	6	草	A	04	D	A	1 m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
	7					m ²							
	8					m ²							
	9					m ²							
	10					m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0057

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	難燃シート	C	02	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	β 有	20 mSv/h
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	8 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	4 mSv/h
	3	碎石	B	04	D	A	3 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
4	ガラ	B	10	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	4 mSv/h	
5	鉄	B	01	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	4 mSv/h	
	8m3コンテナ2基分(No108, 109)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0058
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 9:00	10 m ³		C0044	1
	1	2	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 9:00	10 m ³		A0183	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	草	A	04	D	A	1	m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h
	7	ゴム	C	01	D	A	1	m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0058

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N				2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
G	線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-77			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無			
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	難燃シート	C	02	D	A	3 m ²	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	β 有	20 mSv/h
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	4 mSv/h
メ モ	3	碎石	B	04	D	A	3 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
	4	ガラ	B	10	D	A	3 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	4 mSv/h
	5	鋼製堰	B	01	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	4 mSv/h
8m3コンテナ2基分(No106、107)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0059
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	14 μ Sv/h	14 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 10:00	10 m ³		B0125	1
	1	2	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	55 μ Sv/h	55 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 10:00	10 m ³		A0166	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰 囲 気 線 量 率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚 染 の 有 無 β 有	$\beta + \gamma$ 線 量 率		
			①	②	③									
	6	空土嚢	A	02	D	A	1	m ³	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h		
	7						m ³							
	8						m ³							
	9						m ³							
	10						m ³							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0059

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		G	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-77		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	難燃シート	C	02	D	A	1 m ²	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	β 有	20 mSv/h
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	4 mSv/h
3	碎石	B	04	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h	
4	ガラ	B	01	D	A	6 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	4 mSv/h	
5	鉄・鋼製堰	B	01	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	4 mSv/h	
メモ	8m3コンテナ2基分(No102、105)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0060
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	10m3コンテナ	10 μSv/h	10 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/2/19 11:00	10 m ³		A0198	1	
	1	2	10m3コンテナ	10 μSv/h	15 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/2/19 11:00	10 m ³		B0008	1	
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	メモ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管G 記入欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②	③									
	6	アスガラ	B	09	D	A	1	m ³	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h
	7	プラ	A	02	D	A	2	m ³	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h
	8	木	A	03	D	A	1	m ³	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0060

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	12:00		承認	審査	作成													
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																				
	発生場所	H4N					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15													
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL															
	元請会社					担当者	TEL															
線量測定年月日	2018/2/5	測定者				測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77												
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		① ② ③																				
		1	難燃シート	C	02							D	A	2	m	0.002	mSv/h	0.6	mSv/h	β 有	20	mSv/h
		2	コンクリートガラ	B	02							D	A	2	m	0.002	mSv/h	0.005	mSv/h	β 有	4	mSv/h
3	砕石	B	04	D	A	3	m	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h								
4	鉄	B	01	D	A	7	m	0.002	mSv/h	0.006	mSv/h	β 有	4	mSv/h								
5	木材	A	03	D	A	1	m	0.002	mSv/h	0.006	mSv/h	β 有	0.015	mSv/h								
メモ	8m3コンテナ2基分(No100、101)																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0061
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月19日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 12:00	10 m ³		OK-0417A	1
	1	2	10m3コンテナ	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2018/2/19 12:00	10 m ³		A0135	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③								
	6	鋼製堰	B	01	D	A	1 m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
	7					m ²							
	8					m ²							
	9					m ²							
10						m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0061

保管実績 記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													ミ			
													ミ			
													ミ			
													ミ			
													ミ			
													ミ			
													ミ			
													ミ			
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				
												ミ				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0024					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	8:00		承認	審査	作成					
	作業件名		H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事												
	発生場所		H3						2018/2/20	2018/2/20	2018/2/20				
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員	TEL							
	元請会社						担当者	TEL							
	線量測定年月日		2018/2/8		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	T-JCWBL-03				
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無 β有	β+γ 線量率				
	1	鋼製堰	B	01	D	A	10 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h		0.2 mSv/h				
	2						m ³								
	3						m ³								
4						m ³									
5						m ³									
8m3コンテナ2基分(No21、22)															
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	鋼製堰		15 μSv/h		15 μSv/h	25 μSv/h	エリアW1	2018/2/23 8:00	10 m ³		OK-0068	1	
	1	2	鋼製堰		15 μSv/h		15 μSv/h	28 μSv/h	エリアW1	2018/2/23 8:00	10 m ³		B0065	1	
											m ³				
											m ³				
											m ³				
											m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納														
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -		
06 -					07 -		08 -		09 -		10 -				
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -			
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -			
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -			
D			伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -			
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -			
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)															
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。															
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6013803 - 0024																																																																											
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)		9:00		承認		審査		作成																																																																										
	作業件名		H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																				
	発生場所		H3								2018/2/20		2018/2/20		2018/2/20																																																																								
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL																																																																												
	元請会社						担当者				TEL																																																																												
	線量測定年月日		2018/1/31		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		T-JGWBL-03																																																																								
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																						
							① ② ③																																																																																
	1		金属ガラ				B 01 D A		9 m ²		0.005 mSv/h		0.003 mSv/h		β 有		0.03 mSv/h																																																																						
	2		ゴム類				C 01 D A		0.5 m ²		0.005 mSv/h		0.001 mSv/h		β 有		0.01 mSv/h																																																																						
3		コンクリートガラ				B 02 D A		1 m ²		0.005 mSv/h		0.002 mSv/h		β 有		0.025 mSv/h																																																																							
4		シート類				C 02 D A		2 m ²		0.005 mSv/h		0.001 mSv/h		β 有		0.01 mSv/h																																																																							
5		土砂類				B 04 D A		2 m ²		0.005 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		0.15 mSv/h																																																																							
8m3コンテナ2基分(No14、26)																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日		2018年2月23日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-105							2										3										4													
線量測定内容																																																																																							
測定日		2018年2月23日																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																																																																				
2																																																																																							
3																																																																																							
4																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																
	1		1		10m3コンテナ		15 μSv/h		15 μSv/h		15 μSv/h		エリアW1		2018/2/23 9:30		10 m ²				A0168		1																																																																
	1		2		10m3コンテナ		15 μSv/h		15 μSv/h		15 μSv/h		エリアW1		2018/2/23 9:30		10 m ²				A0142		1																																																																
																	m ²																																																																						
																	m ²																																																																						
																	m ²																																																																						
																	m ²																																																																						
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																						
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																																																																						
	※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -																																																																									
06 -						07 -		08 -		09 -		10 -																																																																											
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																											
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																											
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -																																																																											
C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -																																																																											
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -																																																																											
D 伐採木																																																																																							
②				状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0024																																			
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	10:00		承認	審査	作成																																			
	作業件名		H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																										
	発生場所		H3				2018/2/20	2018/2/20	2018/2/20																																				
	作業主管G		貯留設備土木グループ			監理員			TEL																																				
	元請会社					担当者			TEL																																				
	線量測定年月日		2018/2/18		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	T-JCWBL-03																																		
	No.		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																			
			①	②	③																																								
	1		鋼製堰	B	01	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.015 mSv/h																																	
	2		土砂類	B	04	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.015 mSv/h																																	
3		コンクリートガラ	B	02	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h																																		
4							m ²																																						
5							m ²																																						
8m3コンテナ2基分(No18、25)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容					測定日	2018年2月23日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-105		2					3					4				
線量測定内容																																													
測定日	2018年2月23日																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																										
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																										
2																																													
3																																													
4																																													
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																														
	1	1	10m3コンテナ	15	μ Sv/h	15	μ Sv/h	15	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/23 10:30	10 m ³		OK-0160	1																														
	1	2	10m3コンテナ	15	μ Sv/h	15	μ Sv/h	30	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/23 10:30	10 m ³		OK-0290	1																														
												m ³																																	
												m ³																																	
												m ³																																	
												m ³																																	
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																												
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																												
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—																											
06					—		07	—		08	—		09	—		10	—																												
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類																												
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他																												
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—																												
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—																												
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																												
D			伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																												
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—																												
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0002		
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)						2018/1/24	2018/1/24	2018/1/16		
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	FI-SC		管理番号	099		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	伐採木(幹・根)		D	01	D	A	14 m ³	9 μSv/h	9 μSv/h	無	
	2							m ³				
	3							m ³				
4							m ³					
5							m ³					
メモ	4回運搬予定											

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018	—	02	—	0134	2018/1/24						
調整後保管日時		2018年2月23日				10:00					
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	2	伐採木(幹・根)					エリアG(幹・根)	2018/2/23 9:25	2 m ³			
1	3	伐採木(幹・根)					エリアG(幹・根)	2018/2/23 11:10	2 m ³			
1	4	伐採木(幹・根)					エリアG(幹・根)	2018/2/23 11:15	2 m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6013803 - 0011												
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	11:00		承認		審査		作成												
	作業件名		H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																					
	発生場所		H6タンクエリア						2018/2/22		2018/2/22		2018/2/22											
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/2/9		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号		1F-ICWBL-									
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率								
	1		紙・ウエス類			A 01 W A		1 m ²		10 μ Sv/h		0.2 mSv/h		β 有		1 mSv/h								
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 W A		1 m ²		10 μ Sv/h		0.2 mSv/h		β 有		1 mSv/h								
	3		可燃その他			A 04 W A		3 m ²		10 μ Sv/h		0.2 mSv/h		β 有		1 mSv/h								
4		金属ガラ			B 01 W A		4 m ²		10 μ Sv/h		0.2 mSv/h		β 有		1 mSv/h									
5		不燃その他			B 10 W A		3 m ²		10 μ Sv/h		0.2 mSv/h		β 有		1 mSv/h									
キャンセルのため削除願います。(固体廃棄物管理Gへ連絡済み)																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
					中止																			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	12:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付						
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								受 付 番 号								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/2/22	2018/2/22	2018/2/16	廃2018	02	0211					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			2018/2/22						
	元請会社					担当者			TEL			調整後保管日時	2018年2月23日	12:00				
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14		【保管時の指示事項等】						
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率						
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1	m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h						
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h						
	3	可燃その他	A	04	D	B	3	m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h						
4	金属ガラ	B	01	D	B	4	m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h							
5	不燃その他	B	10	D	B	3	m ²	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1 mSv/h							
【線量測定結果反映】8m3コンテナ2基分 (No.39,40)																		
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	10m3コンテナ		15 μSv/h		170 μSv/h		170 μSv/h		エリアWI	2018/2/23 11:30	10 m ²		OK-0249	1		
	1	2	10m3コンテナ		15 μSv/h		21 μSv/h		21 μSv/h		エリアWI	2018/2/23 11:30	10 m ²		A0092	1		
													m ²					
													m ²					
													m ²					
													m ²					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																	
	※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—
06					—		07	—		08	—		09	—		10	—	
B			不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
C			難 燃 物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
D			伐 採 木															
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務									
	発生場所	環境管理棟						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31	
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-90	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物その他(ホットプレート等)	B	10	D	A	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃物その他(分析測定機器)	B	10	D	A	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	不燃物その他(薬品ビン)	B	10	D	A	0.4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0266
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012319 - 0001	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:30		承認	審査	作成				
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務											
	発生場所	環境管理棟						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31			
	作業主管G	分析評価グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/1/31		測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-90		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	紙・ウエス類		A	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2							m ²					
	3							m ²					
4							m ²						
5							m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
			中止						m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 ~ 0028																																																																																																											
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月20日		(火)	11:30		承認		審査		作成																																																																																																									
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																																		
	発生場所		H3,H4,H5,B,G6タンクエリア						2018/2/1		2018/2/1		2018/1/31																																																																																																								
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員				TEL																																																																																																										
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																										
	線量測定年月日		2017/11/21		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号 F1-ICWBL-13																																																																																																								
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																				
	1		紙・ウエス類			A 01 D B			1 m		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																						
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B			1 m		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																						
	3		木材類			A 03 D B			2 m		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																						
4		可燃物その他			A 04 D B			1 m		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																							
5								m																																																																																																													
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月20日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年2月20日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																																															
線量測定内容																																																																																																																					
測定日	2018年2月20日																																																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																		
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																		
2																																																																																																																					
3																																																																																																																					
4																																																																																																																					
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																														
	1		1		紙・ウエス類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/20 10:40		2 m						1																																																																																														
	2		1		プラスチック・ポリ・ビニール類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/20 10:40		2.5 m						1																																																																																														
	3		1		木材類		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/20 10:40		4 m						1																																																																																														
	4		1		可燃物その他		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/20 10:40		0.2 m						1																																																																																														
																	m																																																																																																				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																				
	メ																																																																																																																				
	モ																																																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		—		07		—		08		—		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																									
				06		—		07		—		08		—																																																																																																							
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																							
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																							
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																							
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																											
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																											
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																					
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																					

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H3,H4,H5,B,G6タンクエリア						2018/2/1	2018/2/1	2018/1/31
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2017/12/15	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-13
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	保温材	B	06	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0272
				2018/2/1
調整後保管日時		2018年2月20日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:40	5 m ³			1
	2	1	不燃物その他 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:40	1 m ³			1
	3	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:40	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6013704 - 0028																																																																																																																																																																	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月21日		(水)		11:30		承認		審査		作成																																																																																																																																																																
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																																																																																										
	発生場所		H3,H4,H5,B,G6タンクエリア																																																																																																																																																																										
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																																																																																																																																																																				
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																																																																				
	線量測定年月日		2017/11/21		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号																																																																																																																																																																
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無																																																																																																																																																																
					① ② ③								β + γ 線量率																																																																																																																																																																
	1		紙・ウエス類		A 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																																																
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類		A 02 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																																																
3		木材類		A 03 D B		2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																																																	
4		可燃物その他		A 04 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																																																	
5																																																																																																																																																																													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月21日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年2月21日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4																																																																																																																																							
線量測定内容																																																																																																																																																																													
測定日	2018年2月21日																																																																																																																																																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																																										
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																																																										
2																																																																																																																																																																													
3																																																																																																																																																																													
4																																																																																																																																																																													
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																																						
	1		1		紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/2/21 11:00		0.3 m ²						1																																																																																																																																																						
	2		1		プラスチック・ポリ・ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/2/21 11:00		0.4 m ²						1																																																																																																																																																						
	3		1		木材類		2 μSv/h		5 μSv/h				エリアO		2018/2/21 11:00		2 m ²						1																																																																																																																																																						
	4		1		可燃物その他		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/2/21 11:00		0.7 m ²						1																																																																																																																																																						
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																												
	メ																																																																																																																																																																												
	モ																																																																																																																																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2">①</th> <th colspan="2">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 —</td> <td colspan="2">07 —</td> <td colspan="2">08 —</td> <td colspan="2">09 —</td> <td colspan="2">10</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">B 不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10</td> <td colspan="2">不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="12">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—								06 —		07 —		08 —		09 —		10		—						B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05		塩化ビニール類								06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10		不燃物その他								11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15		—						C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—						D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—				②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										
※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																																																																																													
						06 —		07 —		08 —		09 —		10		—																																																																																																																																																													
				B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05		塩化ビニール類																																																																																																																																																													
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10		不燃物その他																																																																																																																																																													
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15		—																																																																																																																																																													
				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—																																																																																																																																																													
				D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—																																																																																																																																																													
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																																	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																																													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																																													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																																													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013704 - 0032																																																																									
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日			(金)		11:30		承認		審査		作成																																																																							
	作業件名		H5・6フランジタンクリリース関連工事																																																																																		
	発生場所		H3,H4,H5,B,G6タンクエリア							2018/2/1		2018/2/1		2018/1/31																																																																							
	作業主管G		貯留設備グループ					監理員				TEL																																																																									
	元請会社							担当者				TEL																																																																									
	線量測定年月日		2017/12/15		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号		F1-ICWBL-13																																																																						
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																				
						① ② ③																																																																															
	1		保温材			B 06 D B			5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																						
	2		不燃物その他			B 10 D B			5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																						
3		金属ガラ			B 01 D B			5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																							
4								m ²																																																																													
5								m ²																																																																													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日		2018年2月23日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-025							2										3										4											
線量測定内容																																																																																					
測定日		2018年2月23日																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																		
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																		
2																																																																																					
3																																																																																					
4																																																																																					
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																
	1	1	保温材 ③		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 10:10		0.5 m ²						1																																																																
															m ²																																																																						
															m ²																																																																						
															m ²																																																																						
															m ²																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																					
メ モ																																																																																					
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																									
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																									
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																									
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																									
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																									
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																									
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																									
		D	伐採木																																																																																		
	②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																					

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013704 - 0032																																																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日				(金)		11:30		承認		審査		作成																																																																																																																							
	作業件名		H5・6フランジタンクリプレイス関連工事																																																																																																																																			
	発生場所		H3,H4,H5,B,G6タンクエリア										2018/2/1		2018/2/1		2018/1/31																																																																																																																					
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員				TEL																																																																																																																											
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																											
	線量測定年月日		2017/11/21		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号		F1-ICWBL-13																																																																																																																							
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																					
	1		紙・ウエス類			A 01 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																							
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																							
	3		木材類			A 03 D B			2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																							
4		可燃物その他			A 04 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																								
5								m ²																																																																																																																														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日		2018年2月23日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2										3										4																																																									
線量測定内容																																																																																																																																						
測定日		2018年2月23日																																																																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																			
2																																																																																																																																						
3																																																																																																																																						
4																																																																																																																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																															
	3		1		木材類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/2/23 11:15		1 m ²						1																																																																																																															
																	m ²																																																																																																																					
																	m ²																																																																																																																					
																	m ²																																																																																																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																						
メ モ																																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリ</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">①</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">②</td> <td rowspan="3">C</td> <td rowspan="3">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01</td> <td colspan="2">02</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="8">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		①		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01		02		03		04		05		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
※カテゴリ		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																									
					06		07		08		09		10																																																																																																																									
①		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																										
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																										
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																										
②		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																										
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																										
				01		02		03		04		05																																																																																																																										
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																						
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																						
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																																						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月19日		(月)	10:30		承認		審査		作成																																				
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																													
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他								2018/2/1		2018/2/1																																			
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																																							
	元請会社						担当者		TEL																																							
	線量測定年月日		2017/12/12		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号 F1-ICWBL-72																																			
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無																																			
					① ② ③																																											
	1		カナフレックス		C 03 D B		5 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無																																			
	2						m ³																																									
3						m ³																																										
4						m ³																																										
5						m ³																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-120</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容					測定日	2018年2月19日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-120		2					3					4				
線量測定内容																																																
測定日	2018年2月19日																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																													
1		ICWBL	F1-ICWBL-120																																													
2																																																
3																																																
4																																																
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																				
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 10:30	5 m ³			1																																				
									m ³																																							
									m ³																																							
									m ³																																							
									m ³																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																				
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																				
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																				
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																				
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																				
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																				
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																				
		D	伐採木																																													
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																				
<p>注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、$\beta + \gamma$線量率欄に「$\beta + \gamma$」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、$\beta + \gamma$線量率の記載不要。</p>																																																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日	(月)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】					
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無
	1	C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h
	2					m ²	
	3					m ²	
	4					m ²	
	5					m ²	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0296
				2018/2/2
調整後保管日時		2018年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	C	D	難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:30		承認	審査	作成																																					
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																												
	発生場所	B、G、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1																																				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2017/12/12		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72																																			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																		
	1	カナフレックス		C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無																																			
	2							m ²																																						
	3							m ²																																						
4							m ²																																							
5							m ²																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-120</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年2月19日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-120		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年2月19日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICWBL	F1-ICWBL-120																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 11:30	5 m ²			1																																		
									m ²																																					
									m ²																																					
									m ²																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	---																																					
				06	---	07	---	08	---	09	---	10	---																																	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類																																					
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他																																					
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	---	14	---	15	---																																			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	---																																					
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	---	04	---	05	---																																			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	---	04	---	05	---																																			
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	---	04	---	05	---																																			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	12:00		承認	審査	作成																														
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																					
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/1	2018/2/1	2018/2/1																													
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																														
	元請会社					担当者			TEL																														
	線量測定年月日	2017/12/12		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72																												
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																												
	1	カナフレックス		C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無																												
	2							m ²																															
	3							m ²																															
4							m ²																																
5							m ²																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-120</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年2月19日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-120	2				3				4			
線量測定内容																																							
測定日	2018年2月19日																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-120																																				
2																																							
3																																							
4																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																											
	1	1	カナフレックス (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 12:10	5 m ²			1																											
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
									m ²																														
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																											
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0132

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	SARRYクローラクレーン処理委託									
	発生場所	1F構内					2018/2/5	2018/2/5	2018/2/1		
	作業主管G	処理設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2017/11/21	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	222/101	
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	クローラフレーム部	B 01	D A	2	m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	2	本体等その他	B 01	D A	5	m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	3					m ²					
	4					m ²					
5					m ²						
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0304
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	クローラフレーム部 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 10:00	2 m ²			1
	2	1	本体等その他 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0132

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	SARRYクローラクレーン処理委託								
	発生場所	1F構内								
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/21	測定者			測定器名	ICW/ICWBL	管理番号	222/101	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	クローラフレーム部	B	01	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2	本体等その他	B	01	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0305
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	クローラフレーム部 ⑩	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/2/20 10:00	2 m ²			1
	2	1	本体等その他 ⑩	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/2/20 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0132

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	SARRYクローラクレーン処理委託								
	発生場所	1F構内				2018/2/5	2018/2/5	2018/2/1		
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/21	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	
	222/101									
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	クローラフレーム部	B	01	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	本体等その他	B	01	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0306
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	クローラフレーム部 ⑩	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/2/21 9:55	2 m ²			1
	2	1	本体等その他 ⑩	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2018/2/21 9:55	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0132

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	SARRYクローラクレーン処理委託									
	発生場所	1F構内						2018/2/5	2018/2/5	2018/2/1	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/21	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	222/101	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	クローラフレーム部	B	01	D	A	2 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	本体等その他	B	01	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0307
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	クローラフレーム部 ⑩	5 μSv/h	8 μSv/h		エリアC	2018/2/23 10:00	2 m ²			1
	2	1	本体等その他 ⑩	5 μSv/h	8 μSv/h		エリアC	2018/2/23 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア					2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	4	木材	A	03	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	5						m ²				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0319
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 8:35	1.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 8:35	1.8 m ²			1
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 8:35	0.1 m ²			1
	4	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 8:35	2 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:30		承認	審査	作成					
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事												
	発生場所	H4エリア												
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
G	線量測定年月日	2018/2/2		測定者			測定器名	ICWBL						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
		1	金属ゴミ	B 01						D B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
		2	不燃ゴミ	B 10						D B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	ゴム類	C 01	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無							
4					m ²									
5					m ²									
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0320
調整後保管日時				2018年2月19日 11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 11:40	1 m ²			1
	2	1	不燃ゴミ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 11:40	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	8:00		承認	審査	作成							
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事														
	発生場所	G6エリア						2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5						
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL							
	元請会社					担当者			TEL							
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04						
	No.	保管物名				※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	タンク副部材	B	12	D	A	2	m	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
	2	塩ビ管	B	05	D	A	1	m	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
	3	不燃その他	B	10	D	B	1	m	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
4	金属ゴミ	B	01	D	B	2	m	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無				
5							m									
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	タンク副部材 ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 8:00	2	m		1	
	2	1	塩ビ管 (→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/20 8:00	1	m		2	
	3	1	不燃その他 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 8:00	1	m		1	
	4	1	金属ゴミ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 8:00	2	m		1	
												m				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
		D	伐採木													
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア					2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	金属・不燃ゴミ	B	01	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5	木材	A	03	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0322
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月20日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 11:40	0.1 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 11:40	0.4 m ²			2
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 11:40	1 m ²			2
	5	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 11:40	0.05 m ²			2
	6	1	タンク副部材 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 11:40	1 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	タンク副部材	B	12	D	A	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	7	塩ビ管	B	05	D	A	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	8	廃ゴム	C	01	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	9	不燃その他	B	10	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	10							m ²							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0322

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	9	1	不燃その他 ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 11:40	1	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H5タンクエリア						2018/2/5	2018/2/2	2018/2/2		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/1		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ			B	02	D	A	40 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2								m ³			
	3								m ³			
4								m ³				
5								m ³				
メモ	ダンプ(5m3積) 2台×4回, 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0323
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月21日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって、 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容									
測定日	2018年2月21日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-55						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 8:15	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—				
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H5タンクエリア						2018/2/5	2018/2/2	2018/2/2		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/1		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
		①	②	③								
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	40 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
	4						m ³					
	5						m ³					
	ダンプ(5m3積) 2台×4回, 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0324
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって、 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 8:45	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:10	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:30	5 m ³			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 9:50	5 m ³			1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/2/5	2018/2/2	2018/2/2
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	40 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
ダンプ(5m3積) 2台×4回, 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0325
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって、 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/20 8:10	5 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/20 8:45	5 m ²			2
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/20 9:10	5 m ²			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/20 9:40	4 m ²			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 10:05	5 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③		状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0010										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日			(金)	8:30			承認	審査	作成										
	作業件名		H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																			
	発生場所		H5タンクエリア																			
	作業主管G		貯留設備土木グループ			監理員		TEL														
	元請会社					担当者		TEL														
	線量測定年月日		2018/2/1		測定者				測定器名		ICW-BL											
									管理番号		1F-ICWBL-14											
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率										
	1		コンクリートガラ			① ② ③		40 m ³		20 μSv/h		30 μSv/h										
	2							m ³														
3							m ³															
4							m ³															
5							m ³															
ダンプ(5m3積) 2台×4回, 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)																						
固体廃棄物管理G記入欄 受付 受 付 番 号 2018/2/5 調整後保管日時 2018年2月23日 8:30 【保管時の指示事項等】 当日の状況によって、 受入れ台数を制限する場合があります。																						
線量測定内容 測定日 2018年2月23日 測定No. 氏名 測定器 管理番号 1 ICWBL F1-ICWBL-55 2 3 4																						
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1	1	コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 8:35		5 m ³						1	
															m ³							
															m ³							
															m ³							
															m ³							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																						
※カテゴリ ① A 可燃物 01 紙・ウエス類 02 プラスチック・ポリ・ビニール類 03 木材類 04 可燃物その他 05 06 B 不燃物 01 金属ガラ 02 コンクリートガラ 03 機器類・制御盤類 04 土砂類 05 塩化ビニール類 06 保温材 07 石綿含有物 08 ケーブル類 09 アスファルトガラ 10 不燃物その他 11 フランジタンク本体 12 フランジタンク付属品 13 14 15 C 難燃物 01 ゴム類 02 難燃シート類 03 ホース類 04 難燃物その他 05 D 伐採木 01 伐採木(幹・根) 02 伐採木(枝・葉) 03 04 05 ② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」 注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																						

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013708 - 0034
-------	----------------

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0328	
					2018/2/6
調整後保管日時		2018年2月19日			11:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-158
2			
3			
4			

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日				(月)		11:00				承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1～4号機H2エリアタンク設置															
	発生場所	H2エリア										2018/2/5	2018/2/5	2018/2/5			
	作業主管G	貯留設備グループ						監理員				TEL					
	元請会社							担当者				TEL					
	線量測定年月日	2018/2/5		測定者				測定器名		ICW		管理番号		ICW-348			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
		①		②		③											
	1	ゴム類		C	01	D	B	0.3	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無			
	2	木材類		A	03	D	B	0.5	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無			
	3	紙・ウエス類		A	01	D	B	0.5	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無			
	4	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	D	B	0.5	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無			
	5	可燃物その他		A	04	D	B	0.5	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無			
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:05	0.01	m ³		1
	2	1	木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:05	0.01	m ³		1
	3	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:05	0.5	m ³		1
	4	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:05	0.6	m ³		1
	5	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:05	0.5	m ³		1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③							
	6	難燃シート類	C	02	D	B	0.5 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無		
	7	難燃物その他	C	04	D	B	0.3 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無		
	8					m ³						
	9					m ³						
	10					m ³						

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0328

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物	C 難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	D 伐採木	状態	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D:乾燥, W:湿気有	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。